



生徒と100m走をする飯塚選手⑥ 袋井市の袋井南中で

## 「飯塚選手速さ レベル違う」袋井南中生、来訪に興奮

袋井市の袋井南中学校で21日、「オリンピック選手と一緒に走ろう！ 夢をかなえる生き方教室」と題したイベントが開かれ、御前崎市出身で陸上男子短距離の飯塚翔太選手(33)＝ミズノ＝が全校生徒約480人を前に講演し、走り方を指導した。

体育館で行われた講演で飯塚選手は、9歳で陸上を始め、パリ大会まで4大会連続で五輪に出場した競技人生を振り返り、夢や目標を持つことの大切さを語った。「夢や目標は変わっていくもの。何でもいいからつくってほしい。目標をつくる習慣をつくるのが大切」と呼びかけた。目標の設定方法については「こうなりたいではなく、この人になりたい。

目標は事より人にすることで次に何をしたらいいかが分かる」。生徒たちは真剣な表情で聞き入った。

講演の後はグラウンドに移動し、普段行っているストレッチやウォーミングアップなどを生徒たちと一緒にした。志願した陸上部員など代表生徒9人と100m走をし、飯塚選手が圧倒的なスピードで駆け抜けると、生徒たちから歓声とどよめきが上がった。

飯塚選手と競走した陸上部の中山隼虎さん(3年)は「オリンピック選手の速さとレベルの違いを実感できた」、渡辺祥多さん(2年)は「今まで見たことのない景色だった」と興奮冷めやらぬ様子だった。(牧田幸夫)